

06月度(例会)個人山行報告書		報告者	川中	参加メンバー	CL: 亀山 誠 SL: 江頭 孝治 天野、伊藤(千)、永田 川中、部外者1名
		報告日	6/10		
山域	中央アルプス	山行日	09年6月7日(日)～		
山名	恵那山 2,190m		09年6月7日(日)		
山行目的	新緑の恵那山を楽しむ!		コースタイム(天候: 天気図記号)		

配布先  
集会:12  
山行:1  
リーダー  
原紙:集会  
担当者

ルート図(地図を見て正確に)

2.5万分の1地図:

6/7 晴れ

07:00 本社正門前発  
08:00 恵那峡SA  
08:30 駐車場着  
08:50 駐車場発  
09:15 広河原ルート登山口発  
09:40 一本(標高1,400m)  
10:30 一本(標高1,700m)  
11:40 一本(標高2,000m)  
12:10 恵那山山頂(三角点)  
12:15 山頂山小屋  
12:45 休憩終了  
13:05 写真撮影、下山開始  
14:00 一本(標高1,700m)  
15:00 登山口→林道  
15:25 駐車場着  
15:45 温泉  
16:30 温泉発  
18:00 本社正門前着

〈山行報告〉快晴、絶好の登山日和。車中では今回、山行初参加の永田さんを中心に寮生活の今昔話で盛り上がり、広河原ルートの駐車場に到着。駐車場には既に50台近くの登山者の車が停まっており、恵那山の人気度が伺える。林道を25分歩き、登山口着。岩の多いブナ林を順調に抜けると、次は唐松林の泥濘地獄が待ち構えていた。登山経験が浅い者程ズボンの裾を汚していた。山頂間近で遭遇したゴールデンレトリバーは尻尾をダラリと下げ、連れて来られた事を迷惑そうな顔で茶色の美しい毛を泥濘の黒で汚し、長靴を履いたようだった。私はその犬なみにズボンを汚した。亀山さんと江頭さんは違う山道を登ってきたかのように汚れは全く無し。さすがだ! 標高1,700m地点の「頂上まであと100分」と書かれた看板前で一本。下山してくる登山者から「ここからがキツイのよ～」と脅しの一声。この辺りからブヨ軍団に熱烈な歓迎を受け、その後ご親切にずっと同行してくれることに。「もう虫嫌だ!」と悲鳴を上げながら下山してくる人も多く、先週の高鳥屋山でのハエ軍団の洗礼に引き続き、今回はブヨ軍団にもう懲り懲りした私はたまたま、虫対策として蜜蜂養殖場の人がかぶっているような黒い網を帽子の上からかぶり、完全

防備したおばさんを見つけ「その網どこで買えますか?」と聞いた。釣具屋で手に入り、色は黒がいいらしい。江頭さんから「6月4日『ムシの日』は過ぎたのにな～」という汗を急速に冷やすギャグも出るほど、今回も『虫』が印象深い山行となったが、イワウチワやショウジョウバカマの高山植物、山頂には桜がまだ咲いていて美しかった。

フリースペース

恵那山 山頂

〈リーダー所見〉トップはわりとゆっくりと安定したペースで歩いてくれ、読図の説明や高山植物や樹木の名前、また周囲の山の説明などしながら、会話も弾んで良い雰囲気の中で歩けたかな。。ブナやカラマツ、ナナカマド等など、新緑も素晴らしかった。  
(一日山遊びして、参加費830円の低料金も助かる)

確認  
亀  
09.06.09  
山

作成  
(却生老)  
川  
09/06/09  
中